

平成29年度「北海道高等学校学力向上推進事業」学力テスト 設問・大項目別正答率

学校番号	0316	管内	後志	北海道二セコ高等学校
モデル	C	教科科目	数I	

問題番号	大問	小問	通し番号	学習指導要領の内容		出題のねらい	評価の観点			期待正答率(%)	設問別						
				大項目	中項目		関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能		知識・理解	本校			全道		
												正答率(%)	中間点得点率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	中間点得点率(%)	無解答率(%)
1	1	1	1	数と式	数と集合	数の体系を理解している。			○	95	63.2	0.0	0.0	64.1	12.1	1.0	
			2	数と式	数と集合	数の体系を理解している。			○	95	63.2	0.0	0.0	63.1	12.1	1.0	
2	1	3	3	数と式	数と集合	実数が直線上の点と1対1に対応させることができる。	○			95	94.7	0.0	0.0	86.8	0.0	0.8	
			4	数と式	数と集合	実数が直線上の点と1対1に対応させることができる。	○			95	84.2	0.0	0.0	74.3	0.0	1.1	
3			5	数と式	数と集合	無理数の加法及び減法を理解している。			○	95	73.7	0.0	0.0	71.9	7.9	0.8	
4	1	6	6	数と式	数と集合	乗法公式などを利用した無理数の乗法を計算することができる。			○	90	63.2	0.0	0.0	69.8	0.0	1.4	
			7	数と式	数と集合	乗法公式などを利用した無理数の乗法を計算することができる。			○	90	42.1	0.0	0.0	74.2	0.0	1.3	
5			8	数と式	数と集合	分母が二項程度までの分母の有理化をすることができる。			○	90	73.7	0.0	0.0	78.3	0.0	1.0	
6			9	数と式	数と集合	分母が二項程度までの分母の有理化をすることができる。	○			95	63.2	0.0	0.0	58.1	0.0	1.2	
7			10	数と式	数と集合	集合の包含関係及び集合に関する用語・記号を理解している。			○	95	63.2	0.0	0.0	46.4	0.0	1.5	
8			11	数と式	数と集合	対偶を用いた命題の証明方法を身に付けている。(背理法には触れない)			○	70	26.3	0.0	0.0	38.9	0.0	1.5	
9	1	12	12	数と式	式	2次の乗法公式を用いて式を展開することができる。			○	90	63.2	0.0	0.0	77.9	0.0	1.2	
			13	数と式	式	2次の乗法公式を用いて式を展開することができる。			○	90	52.6	0.0	0.0	80.1	0.0	1.2	
10			14	数と式	式	たすきがけを利用して式の因数分解をすることができる。			○	85	57.9	0.0	0.0	76.8	0.0	1.5	
11	1	15	15	数と式	式	不等式の意味を理解している。			○	95	57.9	0.0	0.0	69.5	0.0	1.3	
			16	数と式	式	不等式の意味を理解している。			○	95	52.6	0.0	0.0	58.6	0.0	1.3	
12			17	数と式	式	不等式を満たす値の範囲を数直線上で理解している。			○	95	36.8	0.0	0.0	47.8	0.0	1.4	
13			18	数と式	式	簡単な1次不等式を解くことができる。			○	95	42.1	0.0	0.0	75.2	0.2	1.5	
			19	数と式	式	簡単な1次不等式を解くことができる。			○	95	42.1	0.0	0.0	61.8	0.1	1.6	
14			20	数と式	式	日常的な事象を通して不等式を活用することができる。	○			70	63.2	0.0	0.0	75.2	0.0	1.6	
1	1	21	21	図形と計量	三角比	鋭角の三角比の意味を理解している。			○	80	-	-	-	86.8	0.0	1.6	
			22	図形と計量	三角比	鋭角の三角比の意味を理解している。			○	80	-	-	-	86.7	0.0	1.6	
			23	図形と計量	三角比	鋭角の三角比の意味を理解している。			○	80	-	-	-	84.7	0.0	1.7	
2	1	24	24	図形と計量	三角比	三角比の相互関係を理解し、三角比の値を求めることができる。			○	70	-	-	-	74.5	0.1	2.6	
			25	図形と計量	三角比	三角比の相互関係を理解し、三角比の値を求めることができる。			○	70	-	-	-	73.2	0.1	2.6	
			26	図形と計量	三角比	三角比の相互関係を理解し、三角比の値を求めることができる。			○	70	-	-	-	68.2	0.1	2.7	
			27	図形と計量	三角比	三角比の相互関係を理解し、三角比の値を求めることができる。			○	70	-	-	-	69.8	0.1	2.8	
3			28	図形と計量	三角比	鈍角の三角比の意味を理解している。			○	60	-	-	-	23.8	0.0	2.6	
4	1	29	29	図形と計量	三角比	鋭角及び鈍角の三角比の符号を理解している。			○	85	-	-	-	55.8	0.0	2.7	
			30	図形と計量	三角比	鋭角及び鈍角の三角比の符号を理解している。			○	85	-	-	-	57.1	0.0	2.8	
			31	図形と計量	三角比	鋭角及び鈍角の三角比の符号を理解している。			○	85	-	-	-	52.9	0.0	2.7	
			32	図形と計量	三角比	鋭角及び鈍角の三角比の符号を理解している。			○	85	-	-	-	49.6	0.0	2.8	
5	1	33	33	図形と計量	三角比	正弦定理、余弦定理を理解し、正しく用いることができる。			○	80	-	-	-	44.1	0.4	2.7	
			34	図形と計量	三角比	正弦定理、余弦定理を理解し、正しく用いることができる。			○	80	-	-	-	55.9	0.4	3.2	
6			35	図形と計量	図形の計量	正弦を利用して、三角形の面積を求めることができる。			○	80	-	-	-	32.7	0.0	3.5	
1	1	36	36	二次関数	二次関数とそのグラフ	二次関数のグラフの平行移動を理解している。			○	85	-	-	-	39.8	0.1	2.4	
			37	二次関数	二次関数とそのグラフ	二次関数のグラフの平行移動を理解している。			○	85	-	-	-	38.1	0.1	2.4	
			38	二次関数	二次関数とそのグラフ	二次関数のグラフの形や頂点、軸について理解している。			○	85	-	-	-	39.1	0.0	2.6	
2			39	二次関数	二次関数とそのグラフ	二次関数 $y=ax^2+bx+c$ を $y=a(x-p)^2+q$ の形に変形することができる。			○	70	-	-	-	46.4	0.0	3.0	
3	1	40	40	二次関数	二次関数の値の変化	二次関数の最大値と最小値を求めることができる。			○	70	-	-	-	63.8	0.3	2.7	
			41	二次関数	二次関数の値の変化	二次関数の最大値と最小値を求めることができる。			○	70	-	-	-	39.7	0.3	2.8	
			42	二次関数	二次関数の値の変化	定義域のある二次関数の最大値と最小値を求めることができる。			○	60	-	-	-	31.2	0.1	2.8	
			43	二次関数	二次関数の値の変化	定義域のある二次関数の最大値と最小値を求めることができる。			○	60	-	-	-	44.6	0.1	2.9	
4			44	二次関数	二次関数の値の変化	二次関数を具体的な事象に応用することができる。			○	60	-	-	-	75.2	0.0	2.9	
5			45	二次関数	二次関数の値の変化	二次方程式の解が二次関数のグラフとx軸との交点のx座標でとらえられることを理解している。			○	80	-	-	-	77.5	0.0	3.2	
			46	二次関数	二次関数の値の変化	二次方程式の解が二次関数のグラフとx軸との交点のx座標でとらえられることを理解している。			○	80	-	-	-	76.8	0.0	3.1	
6	1	47	47	二次関数	二次関数の値の変化	二次関数のグラフとx軸との位置関係から二次不等式の解を求めることができる。			○	70	-	-	-	43.5	0.0	3.6	
			48	二次関数	二次関数の値の変化	二次関数のグラフとx軸との位置関係から二次不等式の解を求めることができる。			○	65	-	-	-	51.6	0.0	3.5	
1	1	49	49	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	78.0	0.0	5.5	
			50	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	74.0	0.0	5.6	
			51	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	76.7	0.0	5.7	
			52	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	78.1	0.0	5.7	
			53	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	74.9	0.0	5.8	
2	1	54	54	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	75.8	0.0	6.6	
			55	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	64.7	0.0	6.7	
			56	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	62.5	0.0	6.8	
			57	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	80	-	-	-	56.1	0.0	7.0	
			58	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	70	-	-	-	51.7	0.0	7.5	
			59	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	70	-	-	-	54.2	0.0	8.0	
			60	データの分析	データの散らばり	データの各用語や意味を理解し、具体的に数値を求めることができる。			○	65	-	-	-	54.7	0.0	8.0	
3			61	データの分析	データの散らばり	データの傾向を的確にとらえ、説明することができる。			○	80	-	-	-	36.1	0.0	8.1	
4	1	62	62	データの分析	データの相関	散布図及び相関係数の意味を理解している。			○	90	-	-	-	63.7	0.0	7.6	
			63	データの分析	データの相関	散布図及び相関係数の意味を理解している。			○	90	-	-	-	73.9	0.0	7.7	
			64	データの分析	データの相関	散布図及び相関係数の意味を理解している。			○	90	-	-	-	73.6	0.0	7.8	
			65	データの分析	データの相関	散布図及び相関係数の意味を理解している。			○	80	-	-	-	40.5	0.0	8.2	
			66	データの分析	データの相関	散布図及び相関係数の意味を理解している。			○	80	-	-	-	33.9	0.0	8.4	
				全体		観点別				領域別							
				本校	全道	関心・意欲・態度		数と式		本校	全道	図形と計量		本校	全道		
				58.9	61.6	-	-	-	-	58.9	0.0	0.0	67.5	1.6	1.3		
						76.3	0.0	0.0	59.7	0.0	2.2	二次関数		-	-		
						54.6	0.0	0.0	63.0	0.1	2.6	データの分析		-	-		
						54.6	0.0	0.0	60.8	1.6	2.5			-	-		